

2021年度文化学園大学特別公開講座レジュメ・資料

伝統工芸の金工に見る色金の世界

—素材と技法+αの魅力—

講師 押山元子

2022年2月24日 16:30~18:00

1, 伝統工芸について

多様で豊かな広がりを持つ工芸の解釈と、伝統工芸の定義の確認

キーワード：わざ、美的価値、実用品、機能性、装飾性、素材、手づくり

2, 金工について

金工とは、金属を素材とする分野。熔解性と展延性が特徴

金工の素材 古代より使用されている五金： 金 黄金（こがね）

銀 白金（しろがね）

銅 赤金（あかがね）

錫 青金（あおがね）

鉄 黒金（くろがね）

日本独自の色金：赤銅（しゃくどう）

四分一（しぶいち）

黒味銅（くろみどう）

工芸に使われる技術：彫金（ちょうきん）

鍛金（たんきん）

鋳金（ちゅうきん）

基本技術を学生作業から説明

色金と着色：色金の見本と煮色着色法の実際を原彩金工房の仕事から説明

煮色着色法は経験でしか熟達することのできない日本独自の技法である。

着色作品：鍛金 細谷みちる「赤銅象嵌鉢」165×285×150mm 2009年

3, 伝統工芸作家の作品にみる色金表現と技法について解説（寸法 奥行×幅×高さ・制作年）

彫金作家（解説順・敬称略）

岡原有子 技法：打ち出し、象嵌

「きのご帯留金具」50×35×8mm 2019年

中川衛 彫金の重要無形文化財保持者 技法：加賀象嵌

「チェックと市松」150×320×200mm 2017年

山本晃 彫金の重要無形文化財保持者 技法：切嵌象嵌、接ぎ合せ

「切嵌象嵌接合せ花瓶 椿」50×130×217mm 2016年

「切嵌象嵌接合せ箱 雪華」86×238×148mm 2016年

鍛金作家

萩野紀子 技法：矧ぎ合わせ

「鍛矧合線の壺」径235×247mm 2020年

「鍛矧合鉢」300×270×235mm 2017年

家出隆浩 技法：あやおりがね

「あやおりがね器 律」160×162×155mm 2019年

玉川宣夫 鍛金の重要無形文化財保持者 技法：木目金

「木目金花瓶」径210×200mm 2018年

佐故龍平 技法：杓目金

「杓目金打出捻六稜水指」185×175×165mm 2021年

鑄金作家

般若保 技法：吹き分け

「吹分花器」110×340×120mm 2014年

4. 私の色金研究

攪拌文技法の成り立ちと制作法

作品解説 「オコジョ小箱 仰望」70×110×85mm 1990年

「雪どけのオコジョ」60×110×75mm 1994年

「雲海のオコジョ」150×150×100mm 1995年

「銀小箱 春愁」110×170×110mm 1996年

「銀赤銅攪拌文箱 燕来訪」90×295×65mm 1998年

「銀赤銅攪拌文花器」径135×200mm 2003年

「銀赤銅攪拌文匣 木漏れ日」110×230×125mm 2006年

「銀赤銅攪拌文皿 華」径230×80mm 2006年

「銀銅攪拌文香炉 春待」径110×145mm 2007年

「銀赤銅攪拌文箱 夜明け」95×440×120mm 2007年

「オコジョ打出箱 風韻」125×130×75mm 2008年

「銀赤銅攪拌文匣 晚霞」140×230×50mm 2009年

「雀打出し匣 残雪」80×85×90mm 2010年

「銀黄銅攪拌文花器 風舞」170×250×65mm 2015年

「銀黄銅攪拌文花器 精樹」径125×300mm 2018年

「攪拌文花器 卷雲」70×240×120mm 2020年

「攪拌文花器 夕風」60×150×250mm 2021年

5. 保存伝承活動 展覧会、研修会、ワークショップ

資料

赤銅（一般的な配合）

赤銅名	銅%	金%
一分挿し	99	1
三分挿し	97.5	2.5
五分挿し	95.2	4.8

四分一（一般的な配合）

四分一名	銀%	銅%	金%
並四分一	30	70	1~2
上四分一	40	60	
白四分一	60	40	

黒味銅（一般的な配合）

銅 97% 小豆白味 3%

後藤祐乗（1440年～1512年）装剣金工師の始祖と呼ばれ、17代（1879年）まで続く。

室町時代の足利義政に認められ東山文化の工芸界を代表する芸術家
秋田正阿弥伝兵衛（1651年～1727年）正阿弥とは金属工芸に携わる一派の総称で、
出羽秋田（地域の旧国名）で活躍された装剣金工師。

成島柳北（1837年～1884年）将軍家代々の待講を務める家に生まれる。

漢詩人、随筆家、ジャーナリスト、文学者。1872年外遊

橋本関雪（1883年～1945年）父は儒学者、京都の日本画家

大正、昭和期の画壇で活躍 中国文化に精通、書画、作庭を手掛ける。